



森の息吹

No.141 1月号
2018.12.31 発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

あけましておめでとうございます

今年もシラカンバをよろしくお願ひします

12月は今年度の活動反省会&忘年会を行い
活発な意見交換が行われました



12月3日(日) 今年度の反省会と来年度の活動に関する意見交換&忘年会 14名参加

当別町太美スターライト会館での忘年会兼反省会は会員14名の参加があり盛大に行われました
恒例の山崎氏提供のビンゴゲームも豪華賞品が並び大当たりに一喜一憂するのでした
山崎さん毎回のご厚意ありがとうございます

弁当やさしみとアルコールも美味しくいただき活動についての意見交流がなされました
以下、順不同で報告いたします

1、会独自のキノコの植菌作業について

4月の森林組合シイタケ植菌作業時に原木の本数を増やして
もらうよう要請をする

1、あいの里東中学、弁華別中学の植樹地草刈活動また

どろ亀さん記念 21世紀の森作業の3活動は今年度で終了とする

1、研修会の持ち方について

道民の森での1泊研修に変わる意義のある研修旅行 以前のような演習林の見学など
または、研修とは別に観楓会として自費にて温泉旅行を企画する案もでました

1、活動日の出欠の連絡を徹底しましょう

1、2月の役員会はペコちゃん祭りとは別日で行い次年度の活動方針、計画を話し合う

1、次につながる活動を目指そう 会計も含めて総会にての議題といたします

会計については12月号で報告した必要物品の購入計画など会員で再度検討しました

※2018年度「コープ未来(あした)の森づくり基金」より10万円の助成を行って頂けることが
決定いたしました。「森づくり」「森の利活用」の活動に使用させていただきます
本当にありがとうございました 詳しくは別紙をご覧ください



1月の活動案内

1月27日(土)

内容 コープさっぽろ 北海道森づくり交流会

場所 コープさっぽろ発寒本部 札幌市西区発寒

11条5丁目10-1

時間 10:00~13:30 弁当あり

詳しくは同封のちらしを参照してください

※参加希望者は1月10日までに会長まで連絡をお願いします



リレーコラム
当別の山って

山田 正志

当別町役場に資料がないので、ホームページ北海道庁→水産林務部→森林計画化→統計情報からの資料から調べてみました。民有林・道有林・国有林との区分けは調べていません。当別町の山を下記の表で示してみました。

年齢級	1～3 ～15年	4～5 ～25年	6～7 ～35年	8～9 ～45年	10～11 ～55年	12～13 ～65年	14～15 ～75年	16～17 ～85年
人工林	7	8	8	22	30	11	3	1
全ての木	2	3	3	9	10	11	10	8
年齢級	18～19 ～95年	20～21	人工林	カラマツ	トドマツ	トウヒ	エゾ松	面積
人工林	1	01		5	77	1	2	2,900
全ての木	3	43	総面積 含天然林					13,404

林齢とは、5年ごとの単位・数字は大まかな割合(%)木が生えていない面積もありますので、数字の合計は100%にはなりません。

面積の単位はhaと思います。北海道の人工林は、カラマツが多いのですが当別町は野鼠が多く食害が多いためトドマツが多いと聞いています。

人工林は、本州の樹種と違い65年生までが限界かも・・・老木になると、凍レツ木(冬場に木の割れ目に水分が含まれ膨張して木が裂けるなど)にキノコが生えると木全体に繁殖して木材の価値を失うなどで長く生育できない状態が起きてきます。我が家の木についても、そんな状況があちらこちらに見られます。上記内容は、表現に

ありますのでお許し願います。

今年、山の出入りにチェーンを張りました。

以前は、立入禁止のテープをまわしていましたが、数回にわたりナイフで切った方がいたためです。

又山の中腹までわざわざエレクトーンを投げていく方
賞味切れのキムチを大量に捨てていく方、勝手に入って排水にはまってぐちゃぐちゃになっているところも在りました。
マナーが悪すぎ



木に触れて
林で遊び
森と育つ

